研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 2 年 7 月 1 4 日現在

機関番号: 32702

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2016~2019

課題番号: 16K03318

研究課題名(和文)グローバル化社会における国際行政法と国家 - 国際法学、行政法学、抵触法学の協働

研究課題名(英文)International Administrative Law and States in a Globalizing Society : A Interdisciplinary Study among International Law, Administrative Law and

International Private Law

研究代表者

柳 赫秀 (YOO, Hyuck-Soo)

神奈川大学・外国語学部・教授

研究者番号:90220516

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3.400.000円

研究成果の概要(和文):グローバル社会における国際行政法研究についての主要なドイツ語の理論書を講読するとともに、国際法、憲法学、国内行政法、国際私法学者との間で、複数の研究会を通じて、学問横断的な「対話」が実現し、間主観的な理解が進んだものと思っている。研究分担者たちは、このような営みを通じて、グローバル社会における国家の持つ意義や国際社会の共通利益の確保の双方に目配りした、論文や著作を多く刊行し ている。

研究成果の学術的意義や社会的意義50年以上も前に、国際行政法的アプローチを提唱した、故山本草二教授の「国際行政法の存立基盤」が発表されてから、30年以上経って米国ニューヨーク大学のキングズベリー教授らによる「グローバル行政法」研究、ヨーロッパで「グローバル立憲主義」研究が現れた。本研究はそれらを踏まて、国内行政法の志向する行政主体の説明責任の確保や透明性の向上と、国際行政法の志向する国家間の協働や国際社会の共通利益確保の双方に目配りする理論体系の構築を目指という点で学術的な意義がある。

研究成果の概要(英文): We have done mainly two things. On the one hand, we have read German books of international administrative law which are theoretical and methodological, on the other hand we have had couple of cross-disciplinary "conversations" with scholars whose subject are International Law, Constitutional Law and domestic scholars of Administrative Law and International Law with lots of seminars and have improved a inter-subject understanding among us. Our members have published many books and articles which have acknowledged the meaning of the new role of the nation-states and common interests of the globalizing international society during the period of our Research.

研究分野: 国際法

キーワード: 国際行政法 国際私法 グローバル化 共通利益 国際法と国内法

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

1.研究開始当初の背景

(1)本研究は、研究代表者が、グローバリゼーションに伴う国際法と国内法との関係の緊密化が 国際経済法においていかに現れているのかという問題意識をもって研究を行ってきたが、2009 年に国際法を専門とする研究者とともに、国際経済法の基礎理論に関する研究会を立ち上げ、主 に国内法の側面から国際経済法を論じたドイツ語文献を原語で精読しつつ、基本概念や方法論 に関する理論的な問題点を検討した。

その活動を通じて、(i)20 世紀後半の国際経済法の研究は、国際法レベルにおける国際的な協調行動に対する国際法の役割に主眼が置かれてきたが、一国による単独の権限行使の根拠づけと限界の設定がかねてから課題とされ、国際経済法の一部をなす重要な側面であること、(ii)1970年代の新自由主義の潮流の下で国内行政活動の在り方が変容する中で、国内行政に対する国際的規律の在り方を、社会的、経済的基盤から検討する必要性が高まっていること、の2つが分かってきた。

(2)上記の成果を生かすべく、上記研究会のメンバーを中心に、2013 年度~2015 年度の期間、「グローバル時代の国際法における国際行政法アプローチの今日的意義」というタイトルの科研費 (基盤 C)を獲得し研究を遂行した。その結果、(i)グローバル化と国際行政法の変容について、共通の問題意識が醸成され、それを踏まえて研究分担者たちは各自の研究分における研究成果を発表した。(ii)複数の国内行政法学者と国際私法学者を招いて既存の学問分野の垣根を超えた建設的な討議をおこない、改めて国内法領域と国際法領域の調整の必要性について議論を深めた。(iii)以前から読んできたノイマイヤー『国際行政法』の原書講読に区切りをつけた。

(3)これらの研究実施を通じて、国際行政法を構想するに際して、国際法学、行政法学、抵触法学の学問領域間の「対話」が欠如していることが最大の課題であることが明らかになったので、本科研費の申請に至ったのである。

2.研究の目的

本研究は、グローバル化によってこれらの領域区分が動揺しているにもかかわらず、それぞれの法領域の専門家が自らの学問分野に固執している現状を打開するために、そして、グローバル化の下での行政活動とその国際的規律の在り方の究明のために、既存の学問的領域の「対話」のための継続的なプラットフォームを構築することである。そのためには、既存の学問分野の縦割り的な接近にとどまらない、横断的、複合的、立体的なアプローチが必要である前提に立っている。

具体的には(環境・政治・経済等の分野を含む)国際法学、(憲法・国内行政法・抵触法など)国内法学、及び国内法と国際法の間の相互関係のメタ分析から学際的な協働作業を推進することである。

3.研究の方法

本研究の学術的特色であり、方法でもあるのは、本格的な国際法と国内法との複合的な協働作業であることであるが、次の3つの方法によって実施した。

第一に、基礎理論の総合的検討を、「グローバル化と行政法」についての主要ドイツ語ないし フランス語の理論書の購読を通じて行う。

第二に、国際行政法あるいはグローバル行政法に関する問題を研究し優れた知見を有している研究者を、ゲスト報告者として招いて研究会を実施する。

第三に、これまで各自が行ってきた実証研究を、本研究プロジェクトから得られた共通の理論的知見を踏まえて再検討し、比較対照する作業に取り組む。

4.研究成果

2019年5月に提出した研究実績報告書で、以下のように報告申し上げた。

「本科研は、主に国際行政法についてのドイツ語やフランス語の原典を講読しながら、国際法以外の学問、特に国内法学者をお招きして「対話」を続けることを主要な営みとして、前回の科研費と合わせて延べ5年間粛々と続けてきた。その過程で、今の時代にあまり類を見ないユニークな外書講読が6年近く継続されるとともに、国際公法・国際私法研究者からなるメンバーと、国内行政法学者・国際私法学者、外国のグローバル行政法学者など様々な「対話」が成立した。

今回の科研費を締めくくる2018年度は次の2つのことを予定していた。 一つが、「研究総まとめシンポジウム」を12月中旬ごろ東京で開催することである。すなわち、国際法・国際行政法・国際私法・関連分野の専門家を複数招いて「グローバル化社会における国際行政法と国家ー国際法学、行政法学、抵触法学の協働」というタイトルのシンポジウムを開催することである。もう一つが、3年間の総括と成果物の刊行である。 そして、その目標に向けて、メンバーたちと相談しながら進めてきたが、中堅の中核メンバー一人が在外研究に行き、メンバーではないが研究協力者として実質的に加わっていた中堅の一人も在外研究に出かけるなど、研究会運営に支障が出るなか、締めのシンポジウム開催の準備が思うように進まない事態になり、それに伴い

総括作業も思うように進まない事態になり、ペースダウンをよぎなくされ、科研費執行の延長願を提出し承認をいただいている。

しかし、延長が認められた 2019 年度にも、一度ペースダウンした勢いが回復されず、結局シンポジウムの開催を諦めて、確保された予算をメンバーたちの図書費に充てることにし、一部の予算執行を行った。

「研究の目的」と「研究の方法」のところで申し上げたが、本研究は、本格的な国際法と国内法との複合的な協働作業として、非常にユニークな試みであったと考えている。その意味では、研究代表者としては、何とか2期7年間の総括を成果物の刊行の形でまとめたいと考えており、引き続きメンバーたちと真剣に議論していく予定である。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計21件(うち査読付論文 2件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 0件)

4 .巻 Vol. 13 No. 1
5 . 発行年 2018年
6.最初と最後の頁 113-118
査読の有無有
国際共著
4 . 巻
5 . 発行年 2019年
6.最初と最後の頁 115-144
 査読の有無 無
国際共著
4.巻 117
5 . 発行年 2019年
6.最初と最後の頁 48-71
 査読の有無 無
国際共著
4.巻 34
5 . 発行年 2019年
6 . 最初と最後の頁 73-88
 査読の有無 有
国際共著

│ 1.著者名	4.巻
石井由梨佳	674
	5.発行年
海上不法移民に対する「押戻し」措置	2018年
│ 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
国際問題	26-37
	20 01
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
	90(10)
(日)	30(10)
2.論文標題	5 . 発行年
国際経済法と経済活動に対する刑事的規律	2018年
	2010 F
2 hP±+-67	て 目がい目後の方
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
法律時報	53-58
 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
クープファブ ころ こはない 、 入はな ニブブデブ ころが 四井	
#17-	
1.著者名	4 . 巻
石井由梨佳	659
47.4702	
	C
2 . 論文標題	5 . 発行年
	5.発行年 2018年
2 . 論文標題	2018年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践	2018年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践	2018年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名	2018年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓	2018年 6 . 最初と最後の頁 54-59
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓	2018年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓	2018年 6 . 最初と最後の頁 54-59
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無
2. 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3. 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 -
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 - 査読の有無 - 無 - 国際共著 - 4.巻 64巻9号 - 5.発行年 2017年 - 6.最初と最後の頁
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 - 査読の有無 - 無 - 国際共著 - 4.巻 64巻9号 - 5.発行年 2017年 - 6.最初と最後の頁
2.論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3.雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3.雑誌名	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 - 査読の有無 - 無 - 国際共著 - 4.巻 64巻9号 - 5.発行年 2017年 - 6.最初と最後の頁
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会)	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 48-55頁
 2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 	2018年 6.最初と最後の頁 54-59
2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会)	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 48-55頁
 2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 	2018年 6.最初と最後の頁 54-59
 2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 48-55頁 査読の有無 無
 2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	2018年 6.最初と最後の頁 54-59
 2 . 論文標題 『越境犯罪の国際的規制』と日本国内の諸実践 3 . 雑誌名 書斎の窓 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 他の手続の放棄を要件とするISDS条項についての管轄権判断がなされた事例 3 . 雑誌名 JCAジャーナル(日本商事仲裁協会) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 	2018年 6.最初と最後の頁 54-59 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 64巻9号 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 48-55頁 査読の有無 無

4 . 巻
170
5.発行年
2017年
6.最初と最後の頁
40-50
査読の有無
無
国際共著
-
4 . 巻
第153巻6号
5.発行年
2018年
6.最初と最後の頁
900-928
査読の有無
無
国際共著
-
4 . 巻
23
5.発行年
2017年
6.最初と最後の頁
8-13
査読の有無
無
国際共著
-
4 . 巻
5
5 . 発行年
2017年
6.最初と最後の頁
155-187
査読の有無
無
国際共著
_

1.著者名	4 . 巻
柳赫秀	1111
1/10/23	
2 50-4-7-15	F 25/=/=
2 . 論文標題	5 . 発行年
日本の外国人法制の現状と課題	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
法律時報	54-60頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
& O	////
1 -01.	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 *	4 **
1 . 著者名	4.巻
柳赫秀	89巻4号
2 . 論文標題	5.発行年
日本の外国人法制の現状と課題	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
法律時報	
/公1手中寸刊区	54,60
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
40	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
Tomohiko Kohayachi	2016.5月号
Tomohiko Kobayashi	2010.0/3 3
TUIIUTTKO KUDAYASITI	2010.3/1 3
2.論文標題	5.発行年
	5.発行年
2.論文標題	5.発行年 2016年
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP	5.発行年 2016年
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP	5.発行年 2016年
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3. 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3. 雑誌名 JCAジャーナル	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3. 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2. 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3. 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名 猪瀬貴道 2. 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3. 雑誌名 JCAジャーナル	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2.論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3.雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 猪瀬貴道 2.論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3.雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2 . 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3 . 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2 . 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3 . 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16
2 . 論文標題 Memento Mori: Membership Issues in the Entry into, Modification of, and Withdrawal from the TPP 3 . 雑誌名 Social Science Research Network (SSRN) 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 猪瀬貴道 2 . 論文標題 BIT上の投資家の定義において「設立準拠法」に加えて規定される場合の「本拠 地」の選択 3 . 雑誌名 JCAジャーナル 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 1,19 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 63巻7号 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 10、16

日本日報程 165 2	1 . 著者名 石井由梨佳	
日本日報程 165 2 . 語文辞録 15 . 第行年 2016年 2 . 記文辞録 15 . 第行年 2016年 3 . 雑誌名 (151元) デーナル		4 . 巻
2. 論文標題 (斜説)「南シナ海と国際法: 境界未画定海域における国家の義務と南シナ海仲裁判決の意義を中心に」 3. 雑誌名 ((新説)「南シナ海と国際法: 境界未画定海域における国家の義務と南シナ海仲裁判決の意義を中心に」 5. 無行を記し、((新説)	17 HARE	
(総設) 「南シナ海と國際法:境界未順定海域における国家の義務と南シナ海仲裁判決の意義を中心に 」 2016年		
(総設) 「南シナ海と國際法:境界未順定海域における国家の義務と南シナ海仲裁判決の意義を中心に 」 2016年	A A A TERM	_ = ===================================
3 結結名 CISTECジャーナル	2.論又標題	5.発行年
151、158 151 151	(総説)「南シナ海と国際法:境界未画定海域における国家の義務と南シナ海仲裁判決の意義を中心に」	2016年
151、158 151 151		
151、158 151 151	2 1844-67	こ 目知し目後の吾
(
機動論文の001(デジタルオブジェクト識別子) を読の有無 無 コープンアクセス (CISTECジャーナル	151、158
### ### ### ### ### #################		
### ### ### ### ### #################		
### ### ### ### ### #################		1 + + + - + tm
	掲載舗又のDOI(アンタルオノンェクト識別子)	貧読の有無
オープンアクセス	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難	* -	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難	+ 1\v2047	国際共 業
1 ・著名名 山本良 2 ・論文課題 「国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 2016年 設定よの検討を中心として。 3 ・機能者 国際院園所の 「71、97 「現際社会のの001(デジタルオブジェクト識別子)なし 「主義名名 「伊藤一頼 「1 ・著名名 「中と『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 「1 ・著名名 「中と『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 「1 ・ 著名名 「日際の有無 無 3 ・		国际共有
山本良 2 . 論文標題	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
山本良 2 . 論文標題		
山本良 2 . 論文標題	4	4 **
2 - 論文標題 「国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 2016年 ・ 国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 2016年 ・ 国際法研究 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		
2 . 論文標題 「国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 2016年 製定』の検討を中心として」 3 . 種語名	山本良	第5号
「国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 設定』の検討を中心として、		
「国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準 設定』の検討を中心として、	2 经分摊期	5
設定。の検討を中心として」 3 雑誌名 国際法研究 4 ・ 巻 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
設定。の検討を中心として」 3 雑誌名 国際法研究 4 ・ 巻 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	'国際社会のグローバル化と国際法形成過程の現代的側面に関する一考察:非国家的行為主体による『基準	2016年
3 . 雑誌名	設定』の検討を中心として「	
国際法研究 71、97		6 是初と是後の百
掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題 」 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁 6 6 、 7 2 掲載論文のD01(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 「TSPを関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を関係を	** *** *	
### オープンアクセス 国際共著	国際法研究	71、97
### オープンアクセス 国際共著		
### オープンアクセス 国際共著		
### オープンアクセス 国際共著	甲⇒・カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	本芸の左無
オープンアクセス 国際共著 1. 著者名 4. 巻 伊藤一頼 5. 発行年 2. 論文標題「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5. 発行年 2016年 6. 最初と最後の頁 3. 雑誌名 6. 最初と最後の頁 国際商事法務 重読の有無 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 4. 巻 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 2. 論文標題「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5. 発行年 3. 雑誌名 法学教室 6. 最初と最後の頁 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 重読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著		(1) 全読の有無
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 45巻1号 2. 論文標題 「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 国際商事法務 6. 最初と最後の頁 6.6、7.2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重際力無無 オーブンアクセス 国際共者 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 438 2. 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 法学教室 6. 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著	なし	無
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 45巻1号 2. 論文標題 「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 国際商事法務 6. 最初と最後の頁 6.6、7.2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重際力無無 オーブンアクセス 国際共者 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 438 2. 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 法学教室 6. 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著		
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 45巻1号 2. 論文標題 「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5. 発行年 2016年 3. 雑誌名 国際商事法務 6. 最初と最後の頁 6.6、7.2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重際力無無 オーブンアクセス 国際共者 1. 著者名 伊藤一頼 4. 巻 438 2. 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5. 発行年 2017年 3. 雑誌名 法学教室 6. 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無 無 オーブンアクセス 国際共著	オープンアクセフ	国際共革
1 . 著者名 伊藤一賴 2 . 論文標題 「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題 」 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁 6 6、7 2 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室 「観報論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) を		四际六百
伊藤一頼 45巻1号 2 .論文標題「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5 . 発行年2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無無 オープンアクセス 国際共著 - 1 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年2017年 3 . 雑誌名法学教室 6 . 最初と最後の頁113,119 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無なし オープンアクセス 国際共著	オーフンアクセスではない、乂はオープンアクセスが困難	
伊藤一頼 45巻1号 2 .論文標題「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5 . 発行年2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無無 オープンアクセス 国際共著 - 1 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年2017年 3 . 雑誌名法学教室 6 . 最初と最後の頁113,119 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無なし オープンアクセス 国際共著		
伊藤一頼 45巻1号 2 .論文標題「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 5 . 発行年2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無無 オープンアクセス 国際共著 - 1 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年2017年 3 . 雑誌名法学教室 6 . 最初と最後の頁113,119 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし 重読の有無なし オープンアクセス 国際共著	1 荽老夕	// 券
2 . 論文標題		
「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁 6 6、7 2 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 伊藤一頼 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	伊滕一鶇	45巻1号
「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁 6 6、7 2 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 伊藤一頼 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
「TPPと『労働者の権利』 通商協定の下で国際化される労働問題」 2016年 3 . 雑誌名 国際商事法務 6 . 最初と最後の頁 6 6、7 2 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 伊藤一頼 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	2 論文煙頭	5 発行任
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 6 6 、 7 2 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著		
国際商事法務 66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	「IPPと"労働者の惟利。 迪冏協定の下で国際化される労働向退 」	2016年
国際商事法務 66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)		
国際商事法務 66、72 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	3、雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス コ際共著 オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室 おいます。		
### (本) #		1 66 77
### (本) #		66、72
### (本) #		66、72
### (本) #	国際商事法務	66、72
オープンアクセス 国際共著 1.著者名 伊藤一頼 4.巻 438 2.論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5.発行年 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務	·
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 伊藤一頼 4 . 巻 438 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5 . 発行年 2017年 3 . 雑誌名 法学教室 6 . 最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1 . 著者名	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無無無
伊藤一頼 438 2.論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5.発行年 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無無無
伊藤一頼 438 2.論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5.発行年 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無無無
伊藤一頼 438 2.論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 5.発行年 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無無無
2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著
「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名	査読の有無 無 国際共著 -
「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	査読の有無 無 国際共著 -
「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 2017年 3.雑誌名 法学教室 6.最初と最後の頁 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし 査読の有無 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 伊藤一頼	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438
3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 法学教室 113,119 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1. 著者名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438
法学教室 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 伊藤一頼 2.論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年
法学教室 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年
法学教室 113,119 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 無 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 伊藤一頼 2.論文標題	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年
なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
なし 無 オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119
オープンアクセス 国際共著	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119
	国際商事法務	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119
	国際商事法務	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119
	国際商事法務	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119 査読の有無
ク ノファフ C M C IO G V N、 人 IO ク	国際商事法務	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119 査読の有無
	国際商事法務 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 伊藤一頼 2 . 論文標題 「国際労働機関(ILO)憲章 社会に浸透する国際労働基準」 3 . 雑誌名 法学教室 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 438 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 113,119 査読の有無

1.著者名 小寺智史	4 . 巻 115巻3号
2.論文標題 「国際法と国際経済法の関係 断片化をめぐるポリティクス」	5 . 発行年 2016年
3.雑誌名 国際法外交雑誌	6 . 最初と最後の頁 27,45
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

〔学会発表〕	計18件	(うち招待講演	5件 /	/ うち国際学会	9件`
しナム元収!		しつつ川川明/宍	VII /	ノン国际ナム	211

1 . 発表者名

Mayu Terada

2 . 発表標題

The Changing Nature of Bureaucracy and Political Authority in Japan

3 . 学会等名

Advanced workshop on the resurgence of executive primacy in the age of populism (招待講演) (国際学会)

4 . 発表年 2018年

1.発表者名

Mayu Terada

2 . 発表標題

Judicial Negativism in Japan

3 . 学会等名

University of Hong Kong, ICON-S[国際会議](国際学会)

4.発表年

2018年

1.発表者名

Tomohiko Kobayashi

2 . 発表標題

A House Divided Against Itself Cannot Stand

3 . 学会等名

Tokyo Workshop on Paradise Lost or Found?: The Post-WTO International "Legal" Order (Utopian and Dystopian Possibilities) (国際学会)

4.発表年 2019年

また報告 Tornchiko Kobayashi Tornchiko Kobayashi または	
2 . 発表標題 Restricting environmentally harmful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the NTO 3 . 学会等名 第4回神戸大学棒域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム: 北極資源開発の持続可能性と国際法、神戸大学(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小林友彦 2 . 飛表構題 TPPをあぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 ConeAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表者名 Tonohiko Kobayashi 2 . 発表相名 Tonohiko Kobayashi 3 . 学会等名 Cone Coneck Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Cone Coneck Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Coneck Out Sut You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Coneck Out Sut You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 4 . 発表年 2 . 発表相差 5 . 発表者名 日井由泉佳	1.発表者名
2 . 発表標題 Restricting environmentally harmful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the NTO 3 . 学会等名 第4回神戸大学棒域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム: 北極資源開発の持続可能性と国際法、神戸大学(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 小林友彦 2 . 飛表構題 TPPをあぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 ConeAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表者名 Tonohiko Kobayashi 2 . 発表相名 Tonohiko Kobayashi 3 . 学会等名 Cone Coneck Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Cone Coneck Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Coneck Out Sut You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 Coneck Out Sut You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Contat Circumvention of the Anti-durping Buties and its NTO Compatibility 4 . 発表年 2 . 発表相差 5 . 発表者名 日井由泉佳	Tomohiko Kobayashi
Restricting environmentally hamful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the WTO 3. 学会等名 第4. 学表等名 4. 発表存 2018年 1. 発表者名 小林友彦 2. 発表構題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 ConeAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 ZoneAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 Tomohiko Kobayashi 2. 発表構題 Typu Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 ZoneAsia Rule Compatibility 3. 学会等名 石井由来住 2. 飛表標題 サイバー事件接受における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 4. 発表存	
Restricting environmentally hamful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the WTO 3. 学会等名 第4. 学表等名 4. 発表存 2018年 1. 発表者名 小林友彦 2. 発表構題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 ConeAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 ZoneAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 Tomohiko Kobayashi 2. 発表構題 Typu Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 ZoneAsia Rule Compatibility 3. 学会等名 石井由来住 2. 飛表標題 サイバー事件接受における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 4. 発表存	
Restricting environmentally hamful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the WTO 3. 学会等名 第4. 学表等名 4. 発表存 2018年 1. 発表者名 小林友彦 2. 発表構題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 ConeAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 ZoneAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 Tomohiko Kobayashi 2. 発表構題 Typu Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 ZoneAsia Rule Compatibility 3. 学会等名 石井由来住 2. 飛表標題 サイバー事件接受における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 4. 発表存	
Restricting environmentally hamful subsidies to ensure sustainable resource development in the Arctic region: Lessons from the subsidy rules negotiation at the WTO 3. 学会等名 第4. 学表等名 4. 発表存 2018年 1. 発表者名 小林友彦 2. 発表構題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 ConeAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 ZoneAsia 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 発表存 Tomohiko Kobayashi 2. 発表構題 Typu Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 ZoneAsia Rule Compatibility 3. 学会等名 石井由来住 2. 飛表標題 サイバー事件接受における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 4. 発表存	2. 発表標題
the subsidy rules negotiation at the WTO 3 . 学会等名 第4回神戸大学様域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム: 北極資源開発の持続可能性と国際法、神戸大学(国際学会) 4 . 発表者名 小林友彦 2 . 発表機器 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 Ornekisial間環境、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表機器 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its MTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表者名 石井由秋佳 2 . 発表機器 サイバー事件接直における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 第4回神戸大学植域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム: 北極資源開発の持続可能性と国際法、神戸大学(国際学会) 4 . 発表存 2018年 1 . 発表者名 小林友彦 2 . 発表情題 TPPをあぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 CneAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表存 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表情題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Corbat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its ITO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AIRNH-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由泉佳 2 . 発表機器 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 行稿ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表存 5 . 学会等名 6 . 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表存	
第4回神戸大学極域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム:北極資源開発の持続可能性と国際法,神戸大学(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 所表書名 小林友彦 2. 祭表標題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 Cneskio国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 聚表年 2018年 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its UTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AMRH-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井田聚佳 7. 発表書程 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	the substity fures negotiation at the with
第4回神戸大学極域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム:北極資源開発の持続可能性と国際法,神戸大学(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 所表書名 小林友彦 2. 祭表標題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 Cneskio国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 聚表年 2018年 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its UTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AMRH-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井田聚佳 7. 発表書程 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	
第4回神戸大学極域協力研究センター(PCRC)国際シンボジウム:北極資源開発の持続可能性と国際法,神戸大学(国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 所表書名 小林友彦 2. 祭表標題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3. 学会等名 Cneskio国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4. 聚表年 2018年 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its UTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AMRH-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井由聚佳 7. 発表者名 石井田聚佳 7. 発表書程 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	2 24 4 25 25
日・発表者名 小林友彦 2・飛表標題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3・学会等名 OneAsis 国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4・発表者名 Tomohiko Kobayashi 2・発表構題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3・学会等名 2018 ANRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4・発表年 2018年 1・発表者名 石井由梨佳 2・発表構題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3・学会等名 信報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4・発表年 3・指表年 3・指数表年 3・特別・日本の報告の観点がら	
1 . 発表者名 小林友彦 2 . 殊表標題 TPPをあぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 Conesis all 間隔議産、台湾・固立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表年 2018年 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	第4回神尸大字極域協刀研究センター(PCRC)国際シンボシワム: 北極貧源開発の持続可能性と国際法, 神尸大字(国際字会)
1 . 発表者名 小林友彦 2 . 殊表標題 TPPをあぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 Conesis all 間隔議産、台湾・固立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表年 2018年 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
一・発表者名 小林友彦 ・	4.発表年
小林友彦 2 . 発表措題 TPPをめてる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 OneAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表構題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANKN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井山梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	2018年
小林友彦 2 . 発表措題 TPPをめてる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 OneAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表構題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANKN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井山梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
小林友彦 2 . 発表措題 TPPをめてる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 OneAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表構題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its NTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANKN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井山梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	1
2 . 発表標題 TPPをめぐる東アジアの政経関係 3 . 学会等名 OneAsia 国際調座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 ANRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 1 . 発表者名 石井由梨佳 1 . 発表者名 石井由梨佳 3 . 学会等名 信頼ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
アジアの政経関係 ・	つかべた
アジアの政経関係 ・	
アジアの政経関係 ・	
アジアの政経関係 ・	0 7V-1-1-03
3 . 学会等名 OneAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AlIRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井田梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の額点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
0neAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Tomohiko Kobayashi 2.発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3.学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 石井由梨佳 2.発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3.学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	TPPをめぐる東アジアの政経関係
0neAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Tomohiko Kobayashi 2.発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3.学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 石井由梨佳 2.発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3.学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	
0neAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Tomohiko Kobayashi 2.発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3.学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 石井由梨佳 2.発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3.学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	
0neAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Tomohiko Kobayashi 2.発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3.学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 石井由梨佳 2.発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3.学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	
0neAsia国際講座、台湾・国立台中科学技術大学日本研究中心(国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 Tomohiko Kobayashi 2.発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3.学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4.発表年 2018年 1.発表者名 石井由梨佳 2.発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3.学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	3.学会等名
4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	
2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	ののは自然時度、自然には、何子以前八子自予的だけで(自然子女)
2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	A X主生
1 . 発表者名 Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
Tomohiko Kobayashi 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	2018年
Tomohiko Kobayashi 2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	
2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	
You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会 (招待講演)	
You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会 (招待講演)	
You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会 (招待講演)	
You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会 (招待講演)	
You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会 (招待講演)	
its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイパー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi
3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題
2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and
2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and
2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳 2. 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and
4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility
2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名
2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名
2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名
1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会)
石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会)
石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会)
2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年
サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年
サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年
サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年
サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題:国際公法の観点から 3. 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4. 発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年
3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年
情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳
情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳
情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳
情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳
情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4.発表年	2. 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3. 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 石井由梨佳
4.発表年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から
	Z . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名
	Z . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名
2016年	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演)
	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年
	Tomohiko Kobayashi 2 . 発表標題 You Can Check Out But You Can Never Leave: Use of the Rules of Origin to Combat Circumvention of the Anti-dumping Duties and its WTO Compatibility 3 . 学会等名 2018 AWRN-CIBEL Joint Conference (国際学会) 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 石井由梨佳 2 . 発表標題 サイバー事件捜査における海外リモートアクセスの諸問題: 国際公法の観点から 3 . 学会等名 情報ネットワーク法学会第18回研究大会(招待講演) 4 . 発表年

1.発表者名 石井由梨佳
2 . 発表標題 仮想通貨とマネーロンダリング(資金洗浄)
3.学会等名
日本国際経済法学会(招待講演) 4.発表年
2018年
1.発表者名 石井由梨佳
2 . 発表標題 国際資金移動の法規制と基本権の保障 国際法学からの検討
3 . 学会等名 国際法協会日本支部研究大会(招待講演)
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 柳赫秀
2.発表標題
Session III, Panel I: Trying to Tame a Tiger?: East Asian Perspectives on the US Trade Policy under Trump Administration, Moderator
3 . 学会等名 アジア国際法学会日本協会2018年度研究大会(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Mayu Terada
2 . 発表標題 Legislation of Special Law and its Necessity on National and Local level -A study on legal restrictions of Drones in Japan-
3 . 学会等名 International Society of Public Law(Icon-S) Annual Meeting 2017 (国際学会)
4.発表年 2017年

1 . 発表者名 猪瀬貴道
2 . 発表標題 投資条約制度から考える国際行政法
3.学会等名 国際法学会2017年度(第120年次)研究大会公募分科会 A(パネル)
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 伊藤 一頼
2.発表標題
WTO上級委員再任拒否問題を再考する 司法化の進展とその政治的統制の相克
日本国際経済法学会
4.発表年
2017年
1.発表者名 石井由梨佳
2.発表標題
国際刑事法廷に対する犯罪人の引渡義務と国際行政法
国際法学会2017年度(第120年次)研究大会公募分科会 A (パネル)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 柳赫秀
2.発表標題 Can "freer trade" be reconciled with "fair trade" in the International Trading System?: "America First Trade Policy" and Re-visit to the raison d'etre of Unfair Trade Laws I
3.学会等名 2017 AsianSIL Biennial Conference, Seoul(国際学会)
4 . 発表年 2017年

1.発表者名	
小林友彦	
2.発表標題 TPP再生のための制度的課題:発効、加入、改正、脱退をめぐる規定に注目して	
13 TO TO TO THE PARTY TO THE TOTAL TH	
3.学会等名 2016年日本政經發展與對外關係[2016年における日本の政治経済の発展と対外関係](招待講演)	
4 . 発表年	
2016年	
1.発表者名	=
石井由梨佳	
2.発表標題	
「ICC・近年の判例動向:個人の刑事責任に関する判断部分を中心に」	
3 . 学会等名	
国際人権法学会・ICCインタレストグループ	
4 . 発表年 2016年	
1 . 発表者名 伊藤一頼	
2.発表標題	
「公法分野における経済規制の国際的調和 私法統一との比較において」	
国際法学会2016年度研究大会	
4 . 発表年	
2016年	
〔図書〕 計8件 1.著者名	4.発行年
山本良	2019年
2.出版社	5 . 総ページ数
有斐閣	25-46
3.書名 国際法のダイナミズム	
	I

1 英名4	4 或仁仁
1 . 著者名	4 . 発行年
柳赫秀	2018年
2.出版社	5.総ページ数
東信堂	6 0 0
3 . 書名	
講義国際経済法	
	J
1 英字夕	4
1 . 著者名	4 . 発行年
柳赫秀	2018年
	- W - > > W
2. 出版社	5.総ページ数
Cambridge University Press	351-376
3 . 書名	
Global Constitutionalism from European and East Asian perspective	
	.
1 . 著者名	4.発行年
・・毎日日 エイブラム・チェイズ&アントーニア・H・チェイズ(宮野洋一監訳)	2017年
エーノノム・ノエコスはノノー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2017-
	i l
2 山岭沖	E 4\\\ \omega^* ≥\\'\ \omega^* \
2.出版社	5. 総ページ数
2 . 出版社 中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79	5.総ページ数 561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79	
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3.書名	
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79	
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3.書名	
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』	
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』	561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名	561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』	561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名	561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名	561頁
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳	4.発行年 2017年
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳	4.発行年 2017年
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣 3 . 書名	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣 3 . 書名	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣 3 . 書名	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣 3 . 書名	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数
中央大学出版部/日本比較法研究所翻訳叢書79 3 . 書名 『国際法遵守の管理モデル:新しい主権のあり方』 1 . 著者名 石井由梨佳 2 . 出版社 有斐閣 3 . 書名	561頁 4 . 発行年 2017年 5 . 総ページ数

1.著者名	4 . 発行年
Hyuck-Soo Y00	2018年
Hydek-300 100	2010-
2 . 出版社	5.総ページ数
Cambridge University Press	forthcoming
3 . 書名	
"Development issues in the discourse of Global Constitutionalism", in Anne Peters et al.	
eds., Global Constitutionalism from European and East Asian Perspectives	
1.著者名	4 . 発行年
	2016年
Tomohiko Kobayashi (共著)	2010年
2. 出版社	5.総ページ数
Springer	402
3 . 書名	
Emerging Issues in Sustainable Development : International Trade Law and Policy Relating to	
Natural Resources, Energy, and the Environment	
1.著者名	4 . 発行年
宮野洋一(共著)	2017年
白虾什(六百)	2017-
2.出版社	5.総ページ数
	484
信山社	T-0-T
3.書名	
プラクティス国際法講義(第3版)	
ノフソティス国际広曲我(先3似)	
〔産業財産権〕	
〔産業財産権〕	
〔産業財産権〕	

6	研究組織
O	11万 力,於且能够

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	間宮 勇	明治大学・法学部・専任教授	
研究分担者	(Mamiya Osamu)		
	(00202333)	(32682)	
	伊藤 一頼	北海道大学・公共政策学連携研究部・准教授	
研究分担者	(Ito Kazuyori)		
	(00405143)	(10101)	

6.研究組織(つづき)

6	. 研究組織(つづき)		
	氏名 (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	寺田 麻佑	国際基督教大学・教養学部・准教授	
研究分担者	(Terada Mayu)		
	(00634049)	(32615)	
	小林 友彦	小樽商科大学・商学部・教授	
研究分担者	(Kobayashi Tomohiko)		
	(20378508)	(10104)	
	宮野 洋一	中央大学・法学部・教授	
研究分担者	(Miyano Yochi)		
	(30146998)	(32641)	
	山本良	埼玉大学・人文社会科学研究科・教授	
研究分担者	(Yamamoto Ryu)		
	(30272024)	(12401)	
	猪瀬 貴道	北里大学・一般教育部・准教授	
研究分担者	(Inose Takamishi)	(32607)	
	(70552545)	西南学院大学・法学部・准教授	
研究分担者	小寺 智史 (Kotera Tomofumi)	PHILIP I FINANCE IN THE TAILS	
	(80581743)	(37105)	
	石井 由梨佳	防衛大学校(総合教育学群、人文社会科学群、応用科学群、	
研究分担者	(Ishi Yurika)	電気情報学群及びシステム工・人文社会科学群・講師	
1	(80582890)	(82723)	
	児矢野 マリ	北海道大学・法学研究科・教授	
研究分担者	(Koyano Mari)		
	(90212753)	(10101)	
	(002.2100)	(· · · /	